

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度：令和 5 年度

施設所管課：観光文化施設 課

1 施設の概要

施設名	唐津城関連施設	所在地	佐賀県唐津市東城内 8-1
設置目的	唐津市における文化向上と観光事業の発展を図るため		
休館日	12月29日～31日	開館時間	9:00～17:00(入館は16:40まで)

2 施設の利用状況

説 明	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	利用状況の傾向と増減の要因
天守閣利用人数	69,157 人	74,185 人	122,959 人	145,337 人	利用人数はコロナ禍前の数字に戻ってきている。
エレベーター利用人数	45,342 人	46,986 人	84,088 人	135,959 人	利用人数はコロナ禍前の数字に戻ってきている。
駐車場利用台数	79,350 台	88,164 台	104,090 台	105,512 台	利用人数はコロナ禍前の数字に戻ってきている。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	唐津城関連施設マネジメント共同企業体		
	所在地	福岡市博多区綱場町 1-1 D-LIFEPLACE呉服町 8 階		
	代表者	近畿日本ツーリスト株式会社福岡支店 支店長 竹本恵一		
指定期間		令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日		
指定管理者の業務内容		施設及び設備の維持管理業務		
事業の実施状況		・施設利用許可及び施設利用料の徴収 ・施設及び設備の維持管理業務		
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	10 人	0 人	唐津城7人（館長1人、常勤スタッフ6人） 駐車場3人（会計1人、集金1人、緊急対応1人）	

4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	増減額
収入	99,240,950	80,085,894	19,155,056
指定管理料		50,726,000	-50,726,000
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ	99,240,950	24,368,312	74,872,638
その他収入		4,991,582	-4,991,582
支出	88,246,565	89,170,873	-924,308
人件費	26,695,891	27,106,825	-410,934
施設管理費	38,828,356	43,313,138	-4,484,782
光熱水費	5,142,005	5,869,427	-727,422
修繕費	221,600	330,330	-108,730
広告宣伝費	1,540,000	11,000	1,529,000
委託料（再委託）	26,873,323	32,702,298	-5,828,975
保険料	177,300	53,320	123,980
事務費	4,874,128	4,346,763	527,365
施設使用料	20,000,000	17,956,500	2,043,500
その他支出	2,722,318	794,410	1,927,908
収支	10,994,385	-9,084,979	20,079,364
利益配分額	—	—	

5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	増減額
収入	10,175,992	0	10,175,992
売店売上	9,406,158		9,406,158
自動販売機売上	647,334		647,334
ツアー実施	122,500		122,500
支出	1,498,411	0	1,498,411
商品買取	325,746		325,746
御城印印刷代	190,771		190,771
決済システム手数料	236,364		236,364
施設使用料	377,850		377,850
事務費	367,680		367,680
収支	8,677,581	0	8,677,581

6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己 評価	市の 評価
評価の視点				
1 業務の履行状況				
(1) 運営業務（全般）				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	事業報告書	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	事業報告書	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	事業報告書	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業報告書	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	事業報告書、ミーディング	A	A
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	事業報告書	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	事業報告書	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	事業報告書	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業報告書	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	事故報告書	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	事業報告書	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	事業報告書	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	事業報告書	適	適
(2) 維持管理業務				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	事業報告書	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	事業報告書	A	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	事業報告書	A	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	事業報告書	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	事業報告書	適	適

2 サービスの質				
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	事業報告書	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	事業報告書	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	事業報告書、ミーティング	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	事業報告書	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	事業報告書	A	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	アンケート	A	A
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	アンケート	A	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	事業報告書	A	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	事業報告書、ホームページ	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	事業報告書、SNS	A	A
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	事業報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	事業報告書	B	B
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業報告書	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	事業報告書	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	事業報告書	A	A
3 継続性・安定性				
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	事業報告書、決算書	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	事業報告書、決算書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	事業報告書	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業報告書、決算書	A	A
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業報告書、決算書	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業報告書、決算書	A	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	B	令和5年度から唐津城天守閣・舞鶴海浜公園の一部・東城内駐車場の3施設を統合して指定管理を実施している。コロナ禍からの脱却もあり、令和5年度の収支は前年度より良好である。今後、統合管理の良き影響が増加することを期待する。
	3 継続性・安定性	B	
	総合評価	B	